

経営協議会（第4回）議事要録

日 時 平成26年1月23日（木）午後1時30分～午後3時15分
場 所 中会議室
出席者 学長、上田、遠藤（純）、熊野、佐藤、石澤、上野、中井、遠藤（仁）の各委員
欠席者 瀬戸、山谷、関口の各委員
配付資料 資料1「国立大学改革プランについて（含ミッションの再定義）」
資料2「平成26年度予算案の内示について」
資料3「平成23年度及び24年度教員の活動状況の点検・評価結果について」
資料4「政策評価・独立行政法人評価委員会からの国立大学法人評価についての意見について」
資料5「平成26年度（平成25年度実施）教員採用試験結果について」
資料6「第16回 OECD / Japan セミナー『キーコンピテンシー／21世紀スキル』の開催について」
資料7「国際交流協定の締結状況について」
資料8「中期目標・中期計画の変更について」
資料9「平成26年度学内予算配分方針について」

学長挨拶

学長から、開催にあたり挨拶があった後、議事に先立ち、前回経営協議会（第3回）開催以降の本学の主な取り組み及び国の動き等について報告があった。

議 事

○ 議事要録の確認

1 1月11日（月）開催の経営協議会（第3回）の議事要録は、原案どおり確認された。

○ 報告事項

1. 国立大学改革プラン（含ミッションの再定義）について

議長から、配付資料1に基づき報告があった。

2. 平成26年度予算案の内示について

財務担当理事から、配付資料2に基づき報告があった。

3. 平成23年度及び24年度教員の活動状況の点検・評価結果について

総務担当理事から、配付資料3に基づき、教員評価委員会で審査した結果について報告があった。また、遠藤（純）委員からの、新しい評価実施モデルを年度内にまとめて平成25年度の評価に反映していただきたいとの意見を受けて、総務担当理事から、できる限り教員の意見を取り入れた上で、3月の教員評価委員会に新しい評価実施モデルを提示したい旨発言があった。

4. 政策評価・独立行政法人評価委員会からの国立大学法人評価についての意見について

総務担当理事から、配付資料4に基づき報告があった。

5. 平成26年度（平成25年度実施）教員採用試験結果について

連携担当理事から、配付資料5に基づき報告があった。また、1月22日(水)に解禁となった平成25年3月卒業者の教員就職状況の速報値について、配付資料に基づき報告があった。

6. 第16回 OECD / Japan セミナー「キーコンピテンシー / 21世紀スキル」の開催について

財務担当理事から、配付資料6に基づき報告があった。

7. 国際交流協定の締結状況について

総務担当理事から、配付資料7に基づき報告があった。

8. その他

なし

○ 審議事項

1. 中期目標・中期計画の変更について

総務担当理事から、配付資料8に基づき、「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」採択に伴い中期目標及び中期計画を変更することについて説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. 平成26年度学内予算配分方針について

財務担当理事から、配付資料9に基づき説明があった。これに対して、遠藤(純)委員から、「国立大学改革プラン」において提言されているように、大学改革を確実に推進していくためには学長のリーダーシップの発揮が不可欠であり、平成26年度の予算配分に当たっては是非とも学長のリーダーシップの下に限られた学内資源の重点配分を行っていくべきである旨発言があった。これに対して、議長から、当該予算配分方針案は、遠藤(純)委員指摘の趣旨を踏まえて策定したものである旨補足説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. その他

なし

以上